

# 未来を切り拓く 10×10×10 のイノベーションビジョン

グローバル x10

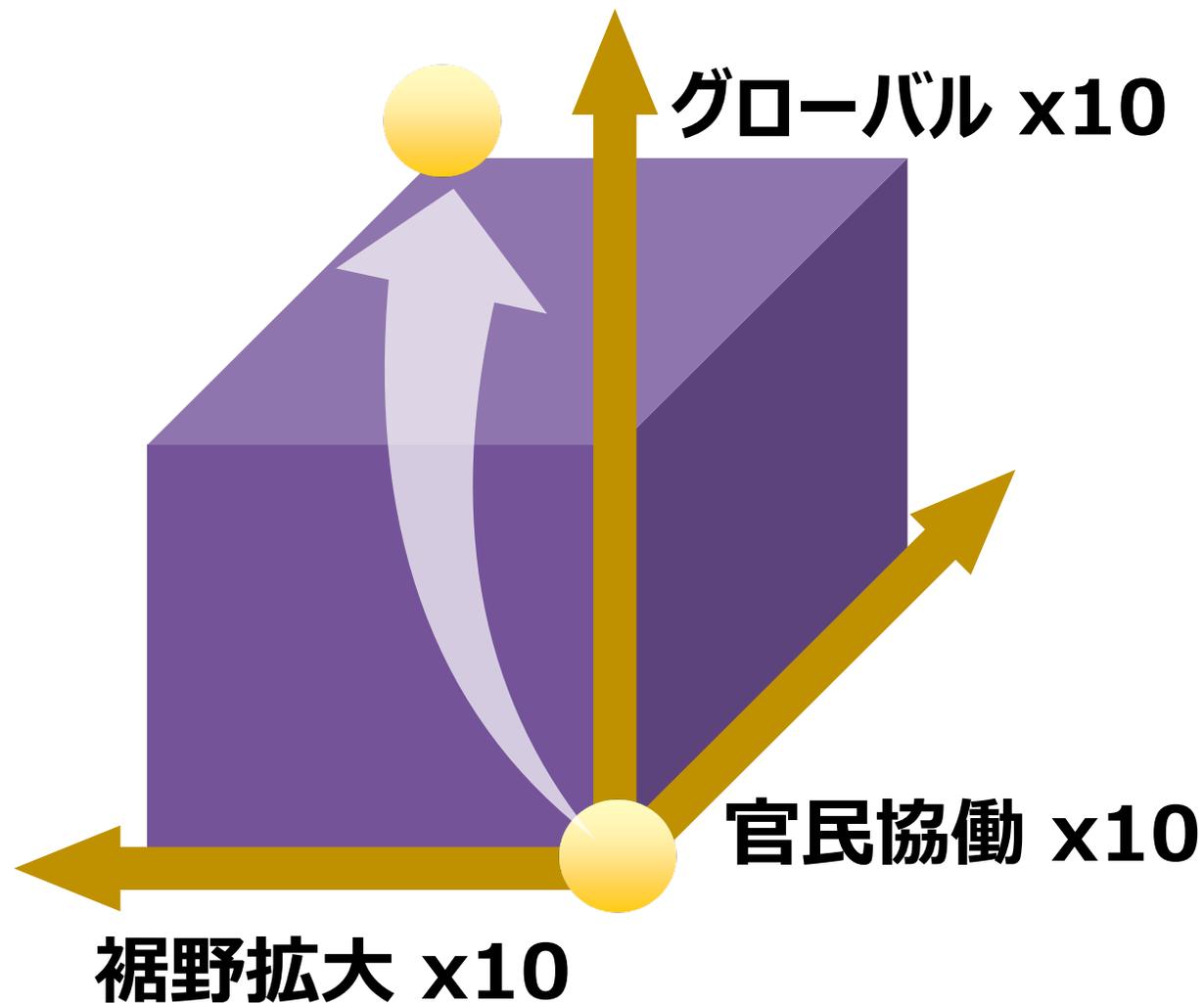
東京発ユニコーン数 5年で10倍

裾野拡大 x10

東京の起業数 5年で10倍

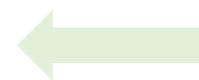
官民協働 x10

東京都の協働実践数 5年で10倍



# 行政がスタートアップのファーストカスタマーとなる取組

行政からSUへ（課題設定）



SUから行政へ（自由な提案）

## 都政の現場に出向いて困りごとを解決

- ✓ 事業所を中心に**現場の困りごと**を提示し、SUが現場に出向いて**対話を通じ問題解決**
- ✓ 都政現場とSUとの**相互理解**を深める

R6予定：20件



## SUによる事業提案

- ✓ 都民提案、大学提案のSU版
- ✓ SUからの**自由提案等を募集**、採択案件は予算措置を行い事業化

R6予定：75件



## SUの最先端技術を都政の現場で実装

- ✓ 都政フィールドの**実証**を通じ、**海外を含めた販路の拡大**や、企業の成長につなげる
- ✓ 広めのテーマ設定、**SUの提案も受付**
- ✓ 実証フィールドを**区市町村**にも拡大

R6予定：9件



## 行政がSUの熱量に触れるピッチイベント

- ✓ 政策課題に対してSUが最新の技術を活用した解決策などを**プレゼンし競い合う**
- ✓ イベントを通じてSUとの**協働機運を醸成**
- ✓ 実証フィールドを**区市町村**にも拡大

R6予定：11件



# スタートアップと職員が協働して都政現場の困りごとを解決

## 協働プロジェクト実施

現場職員が  
協働先を選定



スタートアップ  
解決方法を提供

都政現場  
困りごとを提示



対話を重ね  
解決策を模索



政策目的随意  
契約による  
調達支援  
(認定案件のみ)

【都支援】 実証費用負担、プロジェクト進行管理

# 現場職員が抱える困りごとを募集、10のテーマを選定

## ①港湾局

現場に行かなくても港湾施設の外観・形状等を確認したい！

## ②住宅政策本部

「東京での暮らし・住まいの魅力」を若者・子育て世帯向けに発信したい！

## ③福祉局 障害者支援施設

職員の緊張や不安を把握可能なツールで、職員の支援力・対応力の向上を図りたい！

## ④保健医療局 都立病院

記録補助ツール等を活用し情報共有を図り、医療の質・患者サービス向上につなげたい！

## ⑤建設局

測量データから3Dモデルを作り、住民等にわかりやすく道路整備完成イメージを伝えたい！

## ⑥都市整備局

歴史的建造物の認知度を上げ、維持のための寄付を募りたい！

## ⑦交通局

地下鉄の乗客量を効率的に把握し混雑状況把握やダイヤ設定に活かしたい！

## ⑧下水道局

枚数が多く緻密さが必要とされる工事設計書チェックの支援AIツールを導入し効率化を図りたい！

## ⑨教育庁 都立工科高校

全国初設置！北豊島工科高校「都市防災技術科」の教育内容を一緒に作りたい！

## ⑩東京消防庁 消防学校

庁舎図面をデジタル化して、修繕工事等の建物管理DXを進めたい！

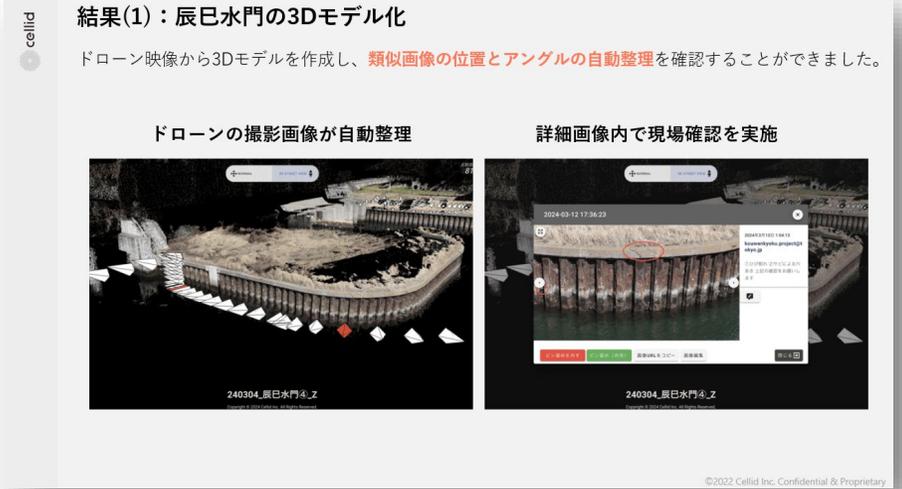
# 協働事例① 港湾局 × Cellid、CalTa 港湾施設のDX化

(テーマ) 現場に行かなくても港湾施設の外觀・形状等を確認したい！



cellid

➤ 職員が手作業で行っていた写真・動画整理作業を、XR技術などにより効率化



CalTa

➤ 栈橋等、目視点検が難しい箇所を、小型ドローンで撮影・3D化し、作業を効率化

【港湾局職員の発表】「スタートアップとのスピード感や、課題解決への発想に刺激を受けた」

➔ 行政職員にも、スタートアップとの協働を楽しむマインド変化の兆しが見られた



(テーマ) 歴史的建造物の認知度を上げ、維持のための寄付を募りたい！

## hone

- 都内約100カ所の都選定歴史的建造物への理解・共感を生み出すコンセプトを整理
- LINEアカウントを通じて、**クイズ**“東京歴建Oh！クエスト”を現地で楽しんでもらい、新規ファンを獲得
- 建造物維持のための寄付につなげる取組

### ■ 取り組み②

建造物の楽しみ方の切り口を提示し  
来訪や建造物の魅力理解につなげる  
(今回はクイズ形式)

#### 建造物の魅力

- ・ 景観
- ・ 様式・構造
- ・ 歴史・時代背景
- ・ 建築家・人物
- ・ 街・場所

東京歴建  
Oh!  
QUEST

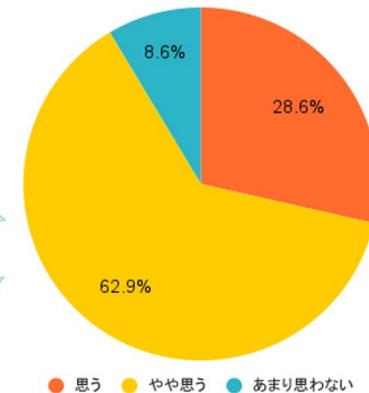


### ■ 少人数テスト結果：寄附意向

東京歴建の保全のために寄附したい  
と思いますか？

いかに現状維持するのが大変か分かると、  
寄付しやすい。(50代女性)

体験ツアーやグッズを買うことが  
寄付につながるのはいいと思う。  
(60代女性)



● 思う ● やや思う ● あまり思わない

# 更なる高みを目指し、5年後の目標を3倍にアップ°



# 自治体間での取組・ノウハウの共有で、より大きな協働へ

全国の自治体が、政策目的随意契約に係る認定情報を相互に活用することで、日本全体でスタートアップとの協働を広げていきたい

## < 実施イメージ >

